



高速しが

令和3年
(2021)
11月号

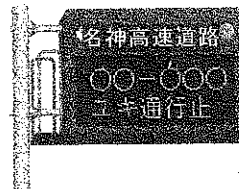
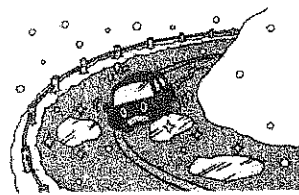
発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

雪への準備・対策はできていますか？

冬将軍到来の季節になりました。県内の高速道路は、山間部を通過する箇所が多くあり、晴れていてもトンネルを境に突然天候が変わり、風雪に見舞われることがあります。冬の高速道路では、天候の急変は日常茶飯事であることを常に認識し、早目に冬用タイヤ(スタッドレスタイヤ)に交換しておくとともに、運行前には気象状況を確認しておきましょう。

交通情報をチェック！

目的地までの道路状況、積雪、凍結、チェーン規制、通行止めなどの交通情報をあらかじめテレビ・ラジオ・インターネットなどで確認しましょう。運転困難な場合は公共交通機関の利用や出発時間の変更も検討しましょう。

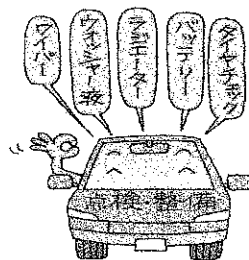


装備品をチェック！

冬用タイヤを装着していても雪の多い地域を通行するときはチェーンも必要です。非常時に備えて懐中電灯、工具、停止表示板、発煙筒、軍手などを用意しておきましょう。

自動車をチェック！

出発前には必ず自動車の運行前点検をしましょう。燃料、バッテリー、ウォッシャー液など十分補充できているかを確認しましょう。



夕暮れ時の交通事故防止

これから年末にかけて、日の暮れる時間が早くなってきます。それに伴い、午後5時から午後7時までの、薄暮時間帯（日没前30分から日没後30分の日没前後1時間）から夜間にかけての交通事故が増加します。夕暮れ時に発生しやすい事故の危険を考えてみましょう。

運転する場合の注意点

① 早めのライト点灯

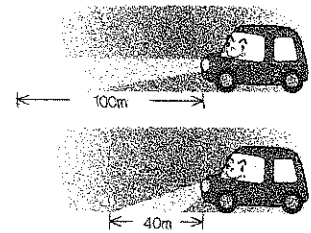
まだ明るいと思っていても、早めに前照灯を点けましょう。

運転者自身が見やすいだけでなく、相手に車の存在を知らせることができます。

② 前照灯はロービームとハイビームの切り替えを

周囲が暗くなったら、対向車や前方に車両がない場合には、前照灯をハイビームにしましょう。

ハイビームにすることで、視界が開け早期に危険を察知でき、交通事故を避けることができます。



交通事故はいつ発生するか分かりません！！

～ドライバーは常に緊張感を持った運転を～

夕暮れ時は急に暗くなり、周囲の状況の変化に目が慣れるのが追いつかなくなります。

また、車の運転者から見えにくくなる時間帯でもあり、事故の危険性が非常に高くなります。

危険がいっぱいの夕暮れ時は、

「前後左右の安全確認をすること」「運転に集中すること」で多くの交通事故を防ぐことができます。

今一度、交通事故に対する警戒心をたかめましょう。

